



今日から
よろしくねっ

4/8 なるせ保育園 新入児を迎える会

議会ブログはこちら♪



ここに注目!

令和4年度の主な事業

定住促進住宅建設事業

3420万円

定住促進住宅建設のための用地造成工事。村が民間事業者は無償で土地を貸付け、民間事業者が建設を行う。その後、村が30年間一括借上げを行う。



地域おこし協力隊事業

7080万円

雇用隊員6名、委嘱隊員1名、民間派遣7名の計14名を予定している。SNSを活用した観光や魅力の情報発信、IT企業で技術向上等を図る。

栗駒山荘大規模改修事業

1億5920万円

建築から22年が経過し、雪害等により外壁やサッシ周りが著しく劣化しているため、大規模改修を実施する。令和3年度～令和6年度の4か年計画。



■各会計の予算額

会計名		予算額 (増減率 %)
一般会計		35億4600万円 (2.0)
特別会計	国民健康保険 (事業勘定)	2億9592万1千円 (19.3)
	国民健康保険 (直営診療施設勘定)	9949万5千円 (6.9)
	後期高齢者医療	3267万3千円 (10.6)
	介護保険	3億7690万8千円 (0.4)
	簡易水道事業	5億1421万7千円 (8.0)
	下水道事業	9211万1千円 (▲4.8)
	小計	14億1132万5千円 (7.0)
合計		49億5732万5千円

令和4年度当初予算を可決

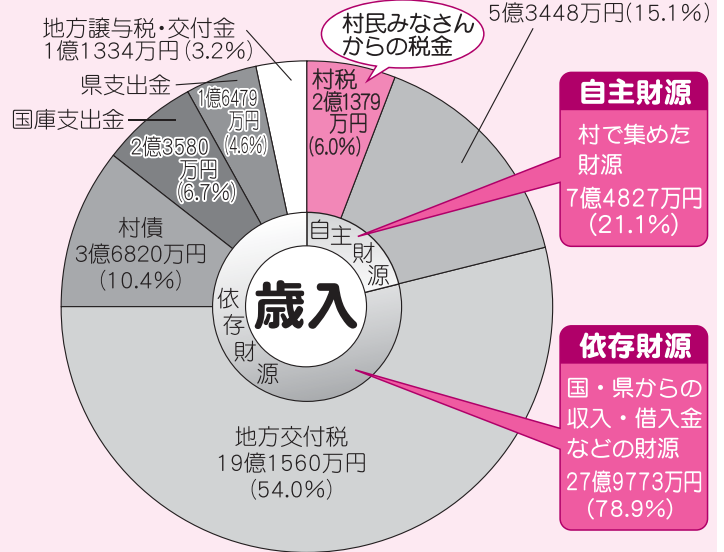
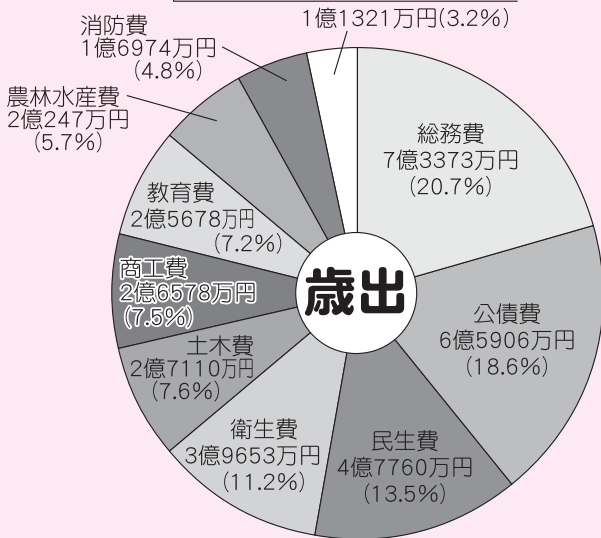
総額

約49億5733万円

○一般会計予算(35億4600万円)

●議会費	5840万円(1.7%)
●諸支出金	3655万円(1.0%)
●予備費	1000万円(0.3%)
●労働費	741万円(0.2%)
●災害復旧費	85万円(0.0%)

●繰入金	2億7272万円(7.7%)
●諸収入・財産収入	2億576万円(5.8%)
●寄附金	2200万円(0.6%)
●繰越金	2000万円(0.6%)
●使用料および負担金等	1400万円(0.4%)



村の予算は

村民1人あたり (R4.4.1の人口2404人) このように使われます

<p>総務費 30.5万円</p>	<p>公債費(借金) 27.4万円</p>	<p>民生費 19.9万円</p>	<p>衛生費 16.5万円</p>
<p>土木費 11.3万円</p>	<p>商工費 11.1万円</p>	<p>教育費 10.7万円</p>	<p>農林水産業費 8.4万円</p>
<p>消防費 7.1万円</p>	<p>議会費 2.4万円</p>	<p>災害復旧費・労働費・諸支出金(貯金) 1.9万円</p>	<p>予備費 0.4万円</p>

令和4年度当初予算

疑問を一掃 徹底審査

歳入

入湯税の減額は

質問 コロナ禍での減額かと思われるが、誘客のために対策をもっと講ずるべきでは。

答弁 様々な情報発信に向けて新たな事業展開していきたい。

歳出

【総務費】

地域おこし協力隊事業

質問

詳しい内容は。

答弁 地域おこし協力隊の任用形態が3通りあり、1つ目は村との雇用関係がある隊員が6名。2つ目は村内のIT企業に募集から人件費等含めた運営管理業務委託を行い、そのIT企業で活動する隊員が7名。3つ目は村との雇用関係がなく、個

人に業務を委嘱する隊員が1名の、計14名を計上している。

質問 地域おこし協力隊事業等補助金とは。

答弁 地域おこし協力隊の最終年次、または退任後1年以内に交付できる補助金となっている。飲食店の起業や、プログラミングなど、対象者は4名。

定住促進住宅建設事業

質問 村で用地を造成し、民間に無償で貸付け、その後民間で建設した住宅を村が30年間一括借上げを行う事業との説明があったが、建設予定箇所の用地の買収は済んでいるのか。

答弁 建設予定箇所の用地関係者には了解を得ている。農地関係の手続きが終わり次第、売買を行いたい。

質問 工事費3200万円は造成工事に係る費用か。

答弁 建設予定地の造成工事と道路の整備、簡易水道の導入が含まれている。

質問 地域活性化起業人の事業内容は、村に派遣されている方だと思いが、具体的にどんな活動をしているのか。

答弁 村の公式ホームページのリニューアル事業を行っている。

村応援団事業

質問 報償費は何に対するものか。

答弁 各施設が行う、入浴料や宿泊料、入場料の割引きに対して、施設に支払うもの。

質問 ふるさと納税返礼品等発送業務委託料

質問 経費の削減について、何か対策は考えているか。

答弁 国の制度上、半分以上となっているので、予算上はそのように計上している。ふるさと納税の規模が大きくなれば率も下がってくる。本村は5千円の寄附が多いこともあり経費が5割に近い金額になってしまふ。今後も事業提案してもらいながら新しいことに取り組む予定。

【衛生費】

自動車借上料

質問 自動車の車種と使用目的は。

答弁 新型コロナワクチン接種に伴う送迎用のマイクロバスの借上料となっている。

おむつ購入費助成事業

質問 1人当たり1ヶ月にどれくらいの申請があるのか。

答弁 1人当たり1ヶ月2500円から3000円の申請。

機器の購入

質問 母子衛生費の備品の購入は、何を購入する予定か。

答弁 3歳児健診で使用する目の検査を行う屈折検査器。視力の検査と併せて、近視や乱視を検査する。



不妊治療の相談はあるか

質問 新年度から国の方でも不妊治療について拡大していくようだが、相談はあるか。

答弁 不妊治療は、4月から保険適用になるので、今後、県の助成も変わる予定。現在は県の助成からあふれた分を村で助成している状況で、不妊治療について相談会を開催しているが、今年度は相談の実績がなかった。

【農林水産業費】

野生動物被害防止のための緩衝帯整備

質問 場所や内容は。

答弁 滝ノ沢地区から平良地区にかけて、幅30メートルを帯状に、除伐や草刈りをして、可視化し、野生動物が来にくくする事業。

指定管理料の増額

質問 循環拠点施設の指定管理料が増額した要因は。

答弁 EM活性液の配達に係る燃料費の高騰で増額となった。

畜産施設指定管理料の減額

質問 減額の要因は。

答弁 事業計画で出された内容で額を決定している。

質問 現在の頭数は。

答弁 1月末で、預託牛も含め、畜舎全体で257頭。

ミニライスセンター乾燥機改修

質問 滝ノ沢のミニライスセンターの乾燥機の改修1500万円とのことだが、当初予定していた20町歩規模よりも多く稼働していたが、早期に改修等はしなかつたのか。

答弁 籾すり機の修繕等の早期の修繕は行っているが、今回の改修については定期的に行うこととしていて、10年を一区切りとして点検をした結果、乾燥機の改修が必要だった。

【商工費】

食肉加工施設の改修予定は

質問 管理業務委託料が昨年と比べると若干上がっているが、食肉加工センターの建物が使い勝手が悪く仕切りを変えたりしたいと聞いたが、協議等はしたか。

答弁 施設の使い方については話があり、管理者と協議しているが、まだ具体化していない。管理業務委託料の増額については、電気料金が高压電力の関係で高額になっていることから、その分を上乗せしている。

【土木費】
宮田上林線道路改良事業
質問 用地の確認は取れているのか。
答弁 令和2年度に用地の測量設計を行った際に関係する地権者から了解を得ている。

【消防費】

滝ノ沢地区の無線設備の移設

質問 移設をすれば無線を鳴らす際は1カ所で操作が可能か。

答弁 現在、滝ノ沢には2カ所のポンプ小屋があり、今回は菅生田側の無線設備を新しく建設されたポンプ小屋に移設することになる。もう1カ所の無線についてはそこしか操作できないので、2カ所での操作が必要となる。

【教育費】

GIGAスクール事業

質問 回線使用料が高額になるという話だったが、その後の状況は。

答弁 当初、国の構築、運用する情報管理ネットワークに接続して運用することとしていたが、コロナ禍の関係から国で進まない状況となっている。現在のところ、全国で大規模校をモデル校として接続試験を行っている。

【質問】 学校現場でタブレット等を使った一部オンライン授業に対応したようだが、状況は。

答弁 小学校では、休んだ生徒とオンラインで様子の確認や、授業をテスト的に行った。中学校では全学年において、タブレットが使えるか回線の接続テストを行った。



3月定例会議



3月定例会議は、3月4日から18日までの15日間の審議期間で開催されました。

条例案9件、議決案2件、人事案1件、予算案16件の合計28件を審議。陳情1件を採択として、意見書1件とロシアのウクライナ侵略に抗議する決議を含むすべての議案を全会一致で原案のとおり、可決しました。

2日目には、一般質問が行われ、3議員が登壇し、村政を質しました。

条例

○公共施設等総合管理基金条例

・公共施設の計画的な更新等に要する経費の財源に充てることを目的とした基金を設置する。

○個人情報保護条例の一部改正

・行政の保有する個人情報の保護に関する法律及び独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律が廃止されることに伴い、所要の改正を行う。

○職員の育児休業等に関する条例の一部改正

・男性の育児休業の取得推進、取得しやすい雇用環境整備、育児休業の分割取得、育児休業の取得状況の公表、有期雇用労働者の取得要件の緩和、育児休業給付に関する所要の規定整備を行う。

○職員等の旅費に関する条例等の一部改正

・本条例が準用している国家公務員等の旅費に関する法律との整合性を図ること。議員と消防団の打切旅費の制度の明文化を図る。

○国民健康保険税条例の一部改正

・子育て世代の経済的負担軽減の観点から、国民健康保険税の均等割額を軽減するもの。

○手数料条例等の一部改正

・印鑑登録証の交付に係る手数料の規定を行う。また、特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律の施行に伴う改正。

○介護保険条例の一部改正

・刑事施設に収容されている者に対する介護保険料の減免規定を定めるもの。

○ミニライズセンター設置条例の全部改正

・公の施設に該当しないことから、指定管理から業務委託となるため、所要の改正を行うもの。

○育苗センター設置条例の一部改正

・公の施設に該当しないことから、指定管理から業務委託となるため、所要の改正を行うもの。

人事

○人権擁護委員の推薦

令和4年6月末で任期満了となる人権擁護委員の推薦に同意。

佐々木 智子（肴沢）【新任】



指定管理

○ジユネス栗駒カントリーパーク

団体名：秋田栗駒リゾート株式会社

【期間】令和4年4月1日～

令和7年3月31日



議員発議による「ロシアのウクライナ侵略に抗議する決議」を
全会一致で可決

ロシアのウクライナ侵略に抗議する決議

ロシアによって2月24日に本格化したウクライナへの侵略は、平和の国際秩序として国連憲章がかかげる「主権の尊重」「領土の保全」「武力行使の禁止」などに反する行為であり我々は厳しく非難し抗議する。

ロシアは、この侵略の渦中で核兵器による威嚇を示し、軍の特別態勢入りも表明した。こうした侵略と核兵器使用をほのめかす脅迫的な動きは、非核平和を宣言する村の議会として断じて容認できないものである。我々はロシアに対し、武力行使の即時停止、軍のロシア国内への撤退、国際法を遵守した即刻の対応を強く求める。また、わが国政府におかれては、国際社会と連帯し、ウクライナの平和がとりもどされるよう、あらゆる外交手段を通じて一層の力を尽くされるよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月11日

東成瀬村議会

災害対策特別委員会 委員長報告

2月7日、村に豪雪対策本部が設置されたことともないまま、2日後の9日に村議会の災害対策特別委員会を開催しました。

会議では、村から豪雪対策についての2月8日現在までの対応等経過報告や、その時点で把握されていた雪害被害等連絡の状況について説明を受けました。

この時点で確認されていた豪雪による被害は、雪下ろし中の軽傷が1件、建物等の破損が1件、用水路からの溢水が3件、国道への落雪2件などと報告されました。また、この会議の日をはさんで、職員による各世帯への雪被害状況や要望把握が行われましたが、大きな変化はなかったようです。ただし、ウルフの繁殖牛舎においては、一部

損壊被害が確認されており、

会議では、委員から、通行者や隣家に危害が及ぶような雪下ろしがされない空き家についての適切な対処や、見通しの悪い交差点などの雪力へ除去、国道法面における落雪危険箇所の素早い雪除去対応、道路除雪に働く方々へのコロナワクチン優先接種への考慮などが意見として出され、それぞれについて、村や県などの対策状況、考えが説明されました。

説明や意見交換を通じて当委員会としてとくに報告しておきたい点は以下の内容です。

1つは、国道342号川通地区の落雪箇所についてです。この箇所は、県によつて抜本的な対策工事が計画され昨年から測量調査も行われておりますが、工事が具体化されるまでの間に事故がおきないように、万全の対策を早め早めにとられることを県側へ伝えられることを重ねて望みます。

もう1つは、同じく道路への

落雪危険箇所として例年危険が指摘されている県道横手東成瀬線と国道397号が交差する地点についてであります。この日の会議でも委員から発言がありました。また、落雪防止対策として法面からの雪落し作業が行われた後にも、一定の日数を経た後に、通行の妨げになるような落雪のあったことが確認されております。

これも、川通地区と同じように落雪がおきないうちの事前の適切な対策が必要であり、この点も村として県側にあわせて伝えられることをとめておきます。また、道路除雪作業にあたる方々へのワクチン優先接種は、ほかのエッセンシャルワーカーへの優先接種と同じように重要であり、来シーズンにむけての検討をのぞみます。

なお、落雪等により通行者や住民に被害が及ぶ危険空き家については、これまでもとられてきた、それぞれあらゆる可能な対策・対応にひきつづきご尽力

されるようもとめます。

以上の点に加えて、2月11日午前、およそ3時間にわたった停電についても触れておきます。この停電では、村内約200戸とジュネス栗駒スキー場などの関連施設が影響をうけたとされます。今回の停電は、積雪期の入念な対応策がとられていれば発生を免れた可能性ががあります。人々の安心安全を確保するうえでこのような事例が再び発生しないよう、村としても電力会社へ強くはたらきかけられるようのぞむものであります。

以上申し上げてきました内容は、すべて「雪害を未然に防ぐ」うえで留意されなければならぬことです。お互い共通の認識に立ち今後に備えるため報告としてとりあげたものです。まもなく融雪期に入りますが、落雪や雪崩事故などへもふくめ、今後もしばらく警戒を十分にされるようお願いいたします。当委員会からの報告といたします。

第5次総合計画の策定

「人と環境にやさしい、協働の村づくり」を目標に、第4次東成瀬村総合計画に基づき様々な事業や施策に取り組んできた。

国では、人口減少と地域経済縮小の克服に対処するため、「まち・ひと・しごと創生ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。村でもそれに基づき計画を策定し、事業を実施してきた。

この双方の計画を一体とした「第5次東成瀬村総合計画」を策定する。村の最上位計画として位置づけたこの計画が、未来への羅針盤となる。

基本目標

- ① 豊かな自然を活用した特色ある産業づくり
- ② 安全で安心して暮らしやすい環境づくり
- ③ 郷土の発展を担う気概あふれる人づくり
- ④ 生きがいを持ち共に支え合う地域づくり
- ⑤ 人にやさしく住みよい基盤づくり
- ⑥ 人口減少に立ち向かう村づくり【総合戦略】

計画期間

令和3年4月1日～令和8年3月31日

議会の動き

第5次総合計画に対する 議会の意見は

— 全員協議会 —

2月18日、全員協議会が開催され、第5次総合計画について、議会と当局とで意見交換を行いました。

議員からは、林道や作業道の荒廃、除排雪の体制づくり、小水力発電、担い手の育成などについて意見が出され、議案として上程される計画案の中に盛り込まれました。



質疑白熱

令和3年度一般会計補正予算(第9号)の歳入・歳出に対する主な質疑の内容



計画的な伐採を検討しては

質問 ウッドショックの関係から最近、杉材の値段が良い状況であるが、伐採適期に達している杉が村内にも多くあると思うので、調査し伐採しては。

答弁 今回の場所は、植栽から80年以上が経過し、森林組合に状況等伺い、色々な情報を基に入札に至った。今後も収入になりそうなところから計画したい。

新型コロナウイルス接種の対象者は

質問 新型コロナウイルスに罹患した場合、その後の予防接種は不要か。

また、接種率の分母には含まれているのか。

答弁 罹患しても接種したいという意思があれば、接種は可能。接種する先生と相談し、本人の体調も考慮し、可能であれば接種できる。

なお、接種率にも反映されている。

減額の理由は事業未実施か

質問 高齢者相談・支援訪問事業委託料が減額となっている。社会福祉協議会に委託している事業が未実施だったのか。

答弁 社会福祉協議会の職員1名が退職した人件費分が減額となっている。減額された事業は、他の事業ともタイアップできるので、残りの職員でカバーし、行った。

無線機が購入できなかったのはなぜか

質問 防災対策費の備品購入費で無線機を順次更新する予定だったが、なぜ購入できなかったのか。

答弁 コロナ禍の影響で半導体不足などで生産ができず、入荷できないと判明したので皆減となっている。



防災無線

水稲経営設備増強事業補助金の減額理由は

質問 138万円ほどの減額となっている。その理由は。

答弁 当初予定していた田植機やトラクターの購入費に差額が発生したため。

コロナ対策に係る備品購入とは

質問 保健体育費で備品購入費170万円が計上されている。具体的に何を購入するのか。

答弁 電子黒板、大型のモニター及び空気清浄機を購入する計画となっている。

伊勢谷 勝 美 議員



計画的な財政運用を

村長 安定的な財政運営に努力する

質問 村に入る税収が伸びていると説明があった。計画的な財政運用をすべき時は今と考えるが、村の考えを伺う。

村長 令和4年度予算説明において、公債費の繰上償還等を実施し、計画的な財政運営に努力していくと述べている。同時に公共施設等総合管理基金を設置し安定的な財政運営に努力していく。

再質問 財政の裏付けのない総合計画はあり得ない。将来のインフラ整備費用、行政サービスは維持していかぬのか。

村長 公共施設の維持管理については維持補修対策予算を立て年度ごとに財政運営に心掛けていく。

再々質問 年度ごとの数字は3年間聞いてきた。計画的に長期的な数字で財政運営がでないか。

村長 地方交付税は国の税収によって変わってくる。従って将来5箇年の地方交付税の予測も難しい。

プラスチックごみ対策は

村長 広域的に考えなければと思う

質問 村ではプラ専用袋にプラ制容器包装の収集をしている。プラ専用袋に入れて出すと資源ごみとなる。燃えるごみを出すと二酸化炭素(CO₂)を排出する。一人一人の意識改革を更に上げ、プラスチックごみをごみにしないで資源ごみになる対策は。

村長 プラスチックごみの収集については、先駆的に取り組んできた。更に進めるとなると財政的に村単独でも難しいので広域的に考えなければと思う。県・国全体で体制をどうするか考えるべきだ。



ICT教育について

質問 県のICT活用の数値は全国平均を下回っている。村の教育現場はどうか。

教育長 小学校、中学校に、一人一人タブレットを配り、授業で活用している。電子黒板を活用しプログラミング学習を進めている。これからも探究型授業もICT教育も子供達の学力の向上、人間育成にどちらも大事に取り組んでいく考えである。

再質問 地域の意識改革として中学校の学習の上から資源ごみ回収にプラごみ回収も取り入れては。

村長 大事なことだと思う。同感だ。

佐々木 悦 男 議員



水稲硬化苗補助200円に

村長 農家平等補助で同額にした

質問 主食用米等作付け支援事業補助金について、12月定例会一般質問では、様々な面から厳しいと言っ回答だったが、次年度予算に組み込まれた経緯は。

村長 今回は地方創生臨時交付金が交付されることになり、その対象になった。米作農家の生産意欲の向上と、経営の維持を図る目的で、あくまでも4年産米への取組支援を他団体、他自治体を参考に検討した。

質問 出芽苗は100円でも、中苗硬化苗には、是非とも200円の補助にできないか。村の補助金対象にならない農家、小規模でも、自分で頑張っている農家も応援しては。

村長 苗の購入補助単価については、農家が平等に補助が受けることができるよう同額とした。



質問 J A、農業委員会、畑会等との話し合いは行われたのか。

村長 新年度予算の議決が必ず、特に関係機関との協議等は行っていない。

電柱の雪落とし作業を要請しては 村長 強く要請する

質問 昨年同様の大雪となり、道路沿いの電柱、空き家等に危険箇所が多く見られた。

こつこつ中、電柱からの落雪により、田子内、岩井川、入道で停電した。

東北電力、N T Tに対して、パトロール強化と、電柱の危険な雪を落とすよう、豪雪対策本部として要請ができないものか。

村長 村で、豪雪対策本部を設置した際には、通知を出して、然るべき対応をするように要請しているが、思うような対策を取ってもらっていない。

機会を捉えて強く申し入れる。



R 397号線沿い

佐々木 正 利 議員



職員採用試験の結果は

村長 現時点で、新規採用者はいない

質問 職員の採用試験が行われたようだが、新規採用者はいないという話もある。少子高齢化が進む中、人材を確保できないとすれば、村として危機的状況になると思う。ここ数年の課題であり、結果はどのような状況か。



村長 今年度は一般行政職3回、医療職1回の計4回募集した。応募があつたのは村内3名、村外4名の計7名、一次試験の合格者は村外4名で、二次試験の結果、1名の採用を内定していたが、辞退の申し出があり、現時点で次年度の新規採用者はいない状況となっている。

職員確保の対策は

質問 今後どのようにして職員を確保していくか。

村長 国の場合は就職氷河期世代の支援として地方公務員の中途採用を促進している。新規採用の年齢の引き上げ、または社会人経験者の採用など多様な採用試験を実施して人員確保に努めたい。

災害時に問題はないか

質問 近年、村外に居住する職員が増えてきている。災害が発生した場合、初動体制が大事といわれており、村外居住者が多いと課題も出てくると思う。夜間、休日の災害対応に当番制、輪番制などの対策は考えているか。また、平日の場合、他の職種（JACまち、商工会など）との連携協力体制はあるか。

村長 村には定数内職員が48名おり、村外居住者は11名となっている。災害ごとに動員区分の中で、村内、村外の区分はしていない。一定時間後の体制についてはしっかり対応がとれるようにしなければならぬ。初動体制については、臨機応変に対応できるように検討していく必要があるだろうと思う。その他の団体との連携協力は協定を結んでいないし、連携することはない。

3月定例会議議決事項名

人権擁護委員推薦につき議会の意見を求めることについて
公共施設等総合管理基金条例について
個人情報保護条例の一部を改正する条例について
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例について
国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
手数料条例等の一部を改正する条例について
介護保険条例の一部を改正する条例について
ミニライスセンター設置条例の全部を改正する条例について
育苗センター設置条例の一部を改正する条例について
総合計画基本構想及び基本計画の策定について
指定管理者の指定について ※ジュネス栗駒カントリーパーク
令和3年度一般会計補正予算(第9号)
令和3年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)
令和3年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第3号)
令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
令和3年度介護保険特別会計補正予算(第3号)
令和3年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
令和3年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)
令和4年度一般会計予算
令和4年度国民健康保険特別会計(事業勘定)予算
令和4年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)予算
令和4年度後期高齢者医療特別会計予算
令和4年度介護保険特別会計予算
令和4年度簡易水道事業特別会計予算
令和4年度下水道事業特別会計予算
令和4年度簡易水道事業特別会計への繰入れについて
令和4年度下水道事業特別会計への繰入れについて
ロシアのウクライナ侵略に抗議する決議
人工透析を要する要介護高齢者が特別養護老人ホームに入居できるように介護保険制度の改定を求める意見書の提出について

令和3年度一般会計補正予算(第9号)の主なもの

歳入	
○村税	
法人民税増	526万円
入湯税減	▲107万円
○地方交付税	
普通交付税増	5954万円
○財産収入	
物品売払収入増	6793万円
○繰入金	
森林環境譲与税基金繰入金減	▲630万円
○村債	
過疎対策事業債増	540万円
緊急防災・減災事業債増	590万円

歳出	
○総務費	
新型コロナ感染症対策費減	▲130万円
○民生費	
社会福祉協議会補助金減	▲278万円
高齢者生活相談・支援員訪問事業委託料減	▲277万円
○衛生費	
簡易水道事業特別会計操出金減	▲1802万円
新型コロナワクチン接種委託料増	173万円
下水道事業特別会計操出金減	▲417万円
○農林水産業費	
林業振興費各種事業減	▲1068万円
○土木費	
冬期交通対策費減(建設機械購入費)	▲1185万円
○消防費	
本工事費減	▲219万円
防災対策費(無線機購入)	▲132万円
○教育費	
学校等における感染症対策等支援事業増	200万円
○諸支出金	
財政調整基金積立金増	1億7000万円
○予備費	
予備費増	1027万円

請願・陳情

3月定例会議で1件の陳情が提出され、総務教育民生常任委員会に付託。審査の結果、1件を採択すべきものとし、採択された陳情は、要請に基づき意見書を提出することに決定しました。

採択とした陳情

- 人工透析を要する要介護者における介護保険制度の改正に関する陳情書
(陳情者) 秋田県社会福祉法人経営者協議会
会長 瀬田川 榮一

傍聴しませんか?

会議はどなたでも傍聴できます。
詳しくは議会事務局へお問い合わせ下さい。
次回定例会は6月上旬開会の予定!

2月臨時会議



予算

○冬期交通対策費が豪雪の影響でかかり増しが見込まれ、3290万円を追加補正するなどの内容。

2月臨時会議が、2月18日に開催されました。
予算案1件が提出され、全会一致で原案のとおり可決しました。

新しく着任！ 地域おこし協力隊

3月15日、新しく着任された地域おこし協力隊員7名の紹介がありました。

また、地域活性化起業人として村に派遣されている橋本氏より、業務の報告を受けました。

地域おこし協力隊の皆さんは、村内のIT企業で、村のデジタル化推進に係る業務に従事します。



暫時 休憩

▼村議会では、ロシアのウクライナ侵略に抗議する決議を採択した。多くの人々の生命が脅かされる悲惨な事態。一日も早い事態の終息を強く祈るばかりです。

▼3回目のコロナワクチン接種。4回目はあるのか。これからの生活はワクチン接種が、普通の生活となるのだろうか。

▼総合計画にSDGsの理念を生かす施策。未来の世代が必要とする資源を使い切らないように、一人一人が何ができるかを考えてみたい。

▼4月1日より成人年齢が20歳から18歳となる。140年ぶりの成人の変更。大人の定義とは何だろうか。

(副委員長・伊勢谷 勝美)

夢に向かって羽ばたけ！ なるせっ子

No.5

高校生にインタビュー！



ほのか
吉田歩乃可さん(着沢)
横手城南高校3年生
趣味：お菓子作り、
音楽を聴くこと

あなたにとって、東成瀬村といえば？

緑がいっぱいで地域の人も優しいので、とても住みやすい。地域や小中の交流が多いため、みんな家族のように接してくれることがとても魅力的。

将来、どんな仕事を目指していますか？どんな大人になりたいですか？

子供が好きということと、人の心と体を助けてあげる仕事に就きたいと思っているので、小児科の看護師や、最近は学校の保健室の先生にもあこがれています。母は優しく、頼りになり、これからの人生のためになることを教えてくれるので、母のような大人になりたいです。

友だち・家族へメッセージを！

中学校の友だちが最高だったって高校に入ってわかりました！また集まってこの受験期をみんなで乗り切りたい！みんなのスーツ姿、見てみたい（笑）お弁当を作ってくれるのも、送迎してくれるのも、あと1年になっちゃって少し寂しいけど、感謝でいっぱいです。今度は私が運転して家族みんなを色々な所に連れていくね！



今号の
ベスト
shot



村議会は何をするところ
ですか？

質問



回答

村議会は、みんなが明るく住みよい暮らしができるように、村民から出された要望や意見を聞き、村の仕事内容と、それに必要なお金の使い方（予算）を決めたり、自治体（東成瀬村）のなかで仕事を進めるための決まり（条例）をつくったりするところです。

質問：村議会議員とはどのような人ですか？

回答：わたしたちの暮らしに大切な村の仕事について、村民全員が集まって話し合いをすることはできません。そこでわたしたちの代表者を選挙で選びます。選挙で選ばれた村民の代表者が村議会議員です。